



学校だより

はくれい

白山市立白嶺小学校
白山市立白嶺中学校
第16号
令和7年2月7日

◎第75回常陸宮賜杯中部日本スキー大会(1/25~26)



1月25日(土)～26日(日)の2日間にわたって、第75回常陸宮賜杯中部日本スキー大会が開催されました。24(金)には、石川県知事ご臨席の下行われた開会式では、宣誓する選手代表とともに、殊才凰作(3年)さんが旗手として登壇しました。大会は中学生の大活躍があり、石川県の総合優勝で幕を閉じました。白嶺中学校の選手の入賞結果は以下の通りです。このあとは、いよいよ全国大会です。さらなる活躍を期待しています。

表彰披露

石川県 総合優勝!!



【アルペン ジャイアントスラローム競技】

中学男子	第5位	山本 隆次(2年)
	第6位	殊才 凰作(3年)
	第44位	菊地 航平(2年)
中学女子	第15位	永井 沙弥(1年)
フォアランナー		下 照英(3年)
出場		川端 一徹(1年)

【クロスカントリー クラシカル競技】

中学男子	第1位	辻 悠心(3年)
	第12位	加藤 尊勝(2年)
	第14位	永井 貴太(2年)
中学女子	第12位	合田 美琴(2年)
	第19位	西山 琴(2年)

【クロスカントリー フリー競技】

中学男子	第2位	辻 悠心(3年)
	第6位	加藤 尊勝(2年)
	第7位	永井 貴太(2年)
中学女子	第12位	合田 美琴(2年)
	第22位	西山 琴(2年)



小学生、栗山未来さんとスキーを楽しむ(1/31)

一里野温泉スキー場にて



北 中 一 里 野

華麗な滑走を披露する栗山未来さん



一里野

セイモア

能登半島地震の影響などで利用が落ち込む県内のスキー場を訪れてもらおうと、トッスキーヤーの栗山未来さん(39)＝富山市出身＝が白山市の白山セイモアと白山一里野温泉の両スキー場の魅力を発信する動画を撮影した。動画は今月上旬に栗山さんのYouTubeチャンネルで公開する予定。「動画で発信することで、石川県のスキー場の文化の魅力を知つてもらひ、どんどん足を運んでほしい」と話している。(中尾真菜)

栗山未来さんスキー動画撮影



栗山未来さんのYouTubeチャンネル



栗山さんは、全国で28人しかいないスキー指導者の最高峰であるナショナルデモンスト레이ターの資格を持つ。その技術を生かし、スキーの滑り方や各地のスキー場を紹介する動画を投稿している。同協会の依頼を受け、プロジェクトに協力した。

栗山さんは1月31日、両スキー場で実際に滑り、「広いグレンデがすごく魅力的。雪質が良く、滑りやすい」と評価。一里野温泉スキー場では、スキー教室に

減少していることを受け、県内のスキー場の利用客が減少していることを受け、能登半島地震の影響などで力を発信に取り組んでいる。

北陸信越山岳観光索道協会による動画投稿プロジェクトの一環。ウインタースポーツの普及を目的に、3年前から各県のスキー場の魅力発信に取り組んでいる。

石川、富山、新潟、長野

各県の索道事業者でつくる北陸信越山岳観光索道協会

白峰小学校の児童と交流した。栗山さんが滑走を披露すると、児童たちは「早い」「すごい」と歓声を上げ、

白嶺小の1・2年生は栗山さんと一緒に斜面を滑り降りる体験もした。

2年の山下岳翔さん(8)は「一緒に滑れて楽しかった。まさかトップレベルの人と滑れるなんて。うれしい」とほほ笑んだ。

動画では、ゲレンデの状態やコースの特徴に加え、レストランなどのスキー場の設備も紹介。「スキー場に行きたいと思うには周りの環境も重要なポイント」と、街からのアクセス方法や地元のグルメなども発信する。

「スキーにはスキー場だけじゃなく、土地や人などいろいろな魅力が詰まっています、移動するときにもわくわく感がある」と栗山さん。

「ぜひ山に行って雪とふれあい、人生の幅を広げてほしい」と呼びかけている。

白嶺小、白峰小児童とも交流

白嶺小学校の児童と交流する栗山さん

＝いずれも白山市の白山一里野温泉スキー場で

白嶺小・中学校 HP ではカラーで掲載しております

北陸中日新聞 令和7年2月6日 朝刊より